# 予算化された自民党県議団の代表質問（１／４）

| 年月 | 担当課、質問要旨、答弁要旨 | 事業概要 | 事業費（千円） | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | R6当初 | R7当初 | 計 |
| R6.2 | 【防災企画課】<br>質：能登半島地震を踏まえ、海域活断層についての被害想定調査を実施すべきと考えるがいかがか。<br><br>答：海域活断層の調査は、ご指摘のとおり重要な論点であると考えている。専門委員会において、調査する必要があるとの見解が示された場合には、被害想定調査を実施してまいる。 | 【防災企画課】<br>海域活断層の地震による被害想定調査するための経費 | | 14,511 | 14,511 |
| R6.12 | 【防災企画課、道路維持課】<br>質：被災された方々が避難所で良好な生活ができるよう、キッチンカーやトイレカー等の災害対応車両をすみやかに配備できる体制の構築が必要であると考える。<br><br>答：能登半島地震において、被災者の良好な生活環境を確保するため、キッチンカーやトイレカー等が被災地で有効に活用された事例等を参考に、避難所の環境改善に向け、災害対応車両を速やかに配備できる体制について検討してまいる。 | 【防災企画課】<br>避難所等の生活環境改善のため、組立式トイレの追加配備、大型トイレカー、コンテナトイレを配備する事業 | | 120,000<br>(R7.2補正) | 120,000 |
| R6.9 | 【交通政策課】<br>質：平成筑豊鉄道について、今後沿線市町村から県に対し法定協議会設置の要請がなされた場合、県としてどのように対応されるのか。<br>答：今後、県への要請が正式になされた場合には、県といたしましても沿線市町村の方針決定を重く受け止め、できる限り速やかに対応する。また、法定協議会においては、地域住民の移動手段の確保を第一に、沿線市町村をはじめ関係者の皆様の考えをしっかり伺いながら丁寧な合意形成を図る。 | 法定協議会の設置 | 494<br>(R6.12補正) | 19,645 | 20,139 |

# 予算化された自民党県議団の代表質問（２／４）

（千円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| R7.2 | 【私学振興課】<br>質：ワンヘルス教育の実践現場となる幼稚園や保育園の関係者からの声を踏まえ、幼児期におけるワンヘルス教育に取り組むべきと考える。<br><br>答：四王寺県民の森などのワンヘルス体験施設やワンヘルスマスター紹介事業を幼稚園や保育園に紹介するとともに、福岡県獣医師会や私立幼稚園振興協会、保育協会等の御意見を伺いながら、ワンヘルスを正しく理解するための研修の実施や幼児にも分かりやすい絵本などの教材の作成を検討する。 | 幼児期から学齢期におけるワンヘルス教育 | | 12,027 | 12,027 |
| R4.9<br>R5.6<br>R6.2 | 【政策課】<br>質：ワンヘルス・アプローチを身につけた人材を育成することで、様々な社会課題の解決につながるため、県内大学でのワンヘルス教育を促進する必要があると考える。<br><br>答：現在、ワンヘルス・アプローチに必要な授業の設計に向けた準備をしている。令和6年度は、複数大学と連携し、授業科目を共同で組み立てることを目指しており、先行しているハワイ大学の意見を参考にするほか、同大学の教員の授業への参加なども検討する。 | 大学によるワンヘルス教育研究を促進するための事業 | 7,131 | | 7,131 |
| R5.6 | 【子育て支援課】<br>質：病児保育利用料の無償化の開始から2か月を経過したが、現状はどうなっているのか、また、今後どう対応していくのか。<br><br>答：市町村が委託している全ての施設で事業を実施している。今後は、利用実態を把握し、その状況に応じ、医療機関や実施主体である市町村と、利用定員の増や広域利用などについて協議を行う。 | ・病児保育施設の利用定員を増員するために必要な施設改修、設備整備に対する助成<br>・保育士の確保を支援するため、求人活動や雇用条件の調整を実施するための経費 | 73,206<br>（R5.12補正） | 21,040 | 94,246 |

# 予算化された自民党県議団の代表質問（３／４）

（千円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| R6.6 | 【自動車・水素産業振興課】<br>質：商用FCモビリティの更なる普及に向け、どのように取り組んでいくのか。<br><br>答：今年度は、水素需要量の把握や普及計画について協議する官民協議会を設置し、商用FCモビリティ導入や水素ステーション整備を促す。 | 商用FCモビリティ普及 | 246,636 | 322,000<br>(R7.2補正)<br><br>5,191<br>(R7当初) | 573,827 |
| R5.9 | 【観光振興課】<br>質：今後のオーストラリアからの誘客の取組について、知事の考えを伺う。<br><br>答：現地メディアを使った本県観光情報の発信、現地旅行会社を通じた本県旅行商品の販売促進、現地旅行会社の招へいや県内観光事業者との商談会の開催などに取り組み、オーストラリアからの更なる誘客を図る。 | オーストラリアからの誘客（観光） | 33,103 | 24,838 | 57,941 |
| R6.6<br>R6.12 | 【技術人材育成室、高校教育課】<br>質：半導体産業の次代を担う人材である若者、特に中学生、高校生を対象とした取組をどのように進めていくか。<br><br>答：今後も、県が実施する特色ある取組を進めるとともに、若い世代に、大きな成長が期待される半導体分野を将来の選択肢のひとつとして加えてもらえるよう、知事部局、教育委員会が連携していく。 | 将来の半導体産業を支える人材の育成 | 60,063 | 98,955 | 159,018 |

# 予算化された自民党県議団の代表質問（４／４）

（千円）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| R7.2 | 【園芸振興課】<br>質：茶の国内価格が低迷する一方、緑茶の輸出が拡大する中、八女茶の振興にどのように取り組んでいくのか。<br><br>答：世界に選ばれる福岡県の逸品としての八女茶となるよう、国や関係団体と連携し、ワンヘルスの理念で栽培された八女茶のブランド力をさらに高め、日本茶の文化とともに八女茶の魅力を国内外に発信することにより、生産者の所得向上、ひいては産地規模の拡大にしっかりとつなげてまいる。 | 世界で売れる八女茶とするため、八女茶の生産販売力を強化 | | 12,512<br>(R7.2補正)<br><br>99,745 | 112,257 |
| R6.12 | 【農林水産政策課、水田農業振興課】<br>質：生産コストが上昇する中、生産者の手取りが増え、安心して経営を継続できるよう、「持続可能な農林水産業」の実現に向けた県の力強い取組が必要と考える。<br><br>答：関係団体と一体となって、生産現場の強化と消費・販売拡大の施策を進めることにより、生産者の皆様が収益性の高い経営を確立できるよう、また若い人が希望を持って参入していただけるよう、持続可能な農林水産業の実現に向け全力で取り組んでまいる。 | 強い農業構造の確立を推進 | | 156,921 | 156,921 |
| R6.12 | 【施設課】<br>質：人材育成のための土台とも言える県立学校施設、特に、子どもたちが日常的に使用する施設に早急に空調を整備していくべきと考える。<br><br>答：県立学校における空調整備については、教育委員会と十分協議しながらその実現に向けてしっかりと検討する。 | 県立高校の体育館等へのエアコン設置 | | 105,242 | 105,242 |
| 合　計 | | | 420,633 | 1,012,627 | 1,433,260 |